

メールエクспレス取扱い説明書



サポートセンター

Web : <http://www.mailexpress.co.jp>

E-mail : support@mailexpress.co.jp

目 次

1. 製品紹介

2. Mail Express のインストール

- 1) 動作環境
- 2) インストール
- 3) 認証許可
- 4) バージョンアップ

3. 使用方法

- 1) Mail Express メイン画面
- 2) メニューバーの説明
 1. グループ管理
 2. ファイル管理
 3. メール送信
 4. アドレス編集
 5. 受信拒否
 6. アドレス選択
 7. 統計資料
 8. 検 索
 9. 環境設定
 10. 終 了
- 3) ボタンの説明
 1. メール送信
 2. 予約管理
 3. 統計を見る
 4. 環境設定
 5. 終了
 6. 右下のボタン

4. 注意事項、及びお問い合わせ

1. 製品紹介

インターネット利用者が急速に増加したこの時代では、メールを通じた広告がマーケティングの一部を占めるようになりました。MailExpress.NET は大量のメールを安定的に送信できる大量メール配信システムです。E-mail Marketing System が揃えるべき必須要件、多様で目的別マーケティングが可能な設計になっています。顧客をグループ別に管理でき、受信拒否者もリスト別に管理してスパムメール問題を解決しました。簡単な操作で誰でも容易に使用する事ができ、安定した効果的なマーケティングを可能にします。

- Mail Expressの特徴

OneToOne、同報メール両方に対応した最強のメール配信ツールです。メールエクスプレスは500万件を超えるメールアドレスを登録可能、登録先へ同時にメールを送信する事が出来ます、送信速度は毎時間15万件(マルチスレッド化によりこの速度を実現、ネットワーク環境及びハードウェア仕様に左右されます)この種のソフトはASPでのサービスが殆どですがメールエクスプレスはMS.NETによるパッケージソフトウェアです。

動作環境はWindows98, Me, 2000, XP, Serverと普段使い慣れたパソコンにインストールしてお使いになれます。また特徴としては、内部にSMTP機能を内蔵している為プロバイダーの送信メールサーバーに頼らずメールの送信が可能となっています。その他、ワンクリック受信拒否とアドレス偽装防止機能によりスパム対策も万全です。

2. Mail Express のインストール

1) 動作環境

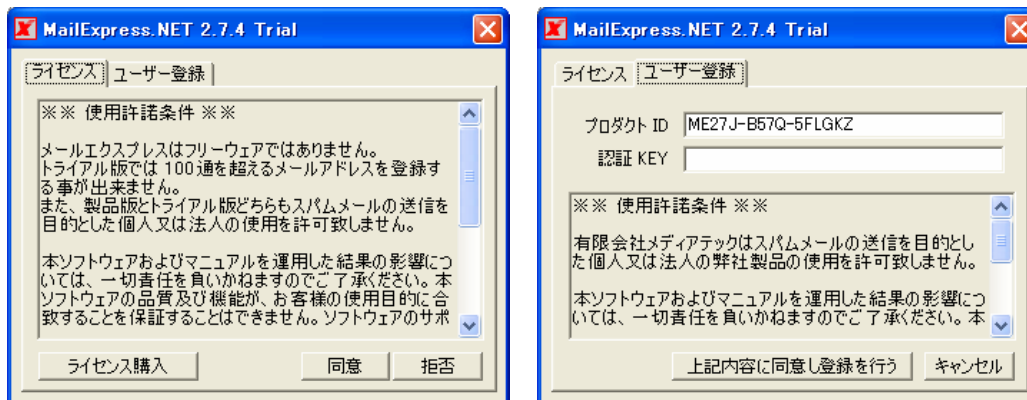
- PC/AT 互換機 Intel Pentium3 以上
- 動作 OS Windows98SE/2000/XP (NT4.0 は動作確認を行っていません)
- 1 ギガバイト以上の DISK 空き容量
- 256 メガバイト以上のメモリー容量

OS は Windows 2000 以上を推奨

2) インストール

ダウンロードして出来たフォルダを展開し、その中の Setup アイコンをクリックするとインストールが始まります。完了するとデスクトップにショートカットが作成され、ダブルクリックするとライセンス Window が現われるので '同意' ボタンを押すとプログラムが開始されます。

3) 認証許可



プログラムをダウンロードして試用された後、製品版をご購入される場合はユーザー登録と認証キーが必要になります。

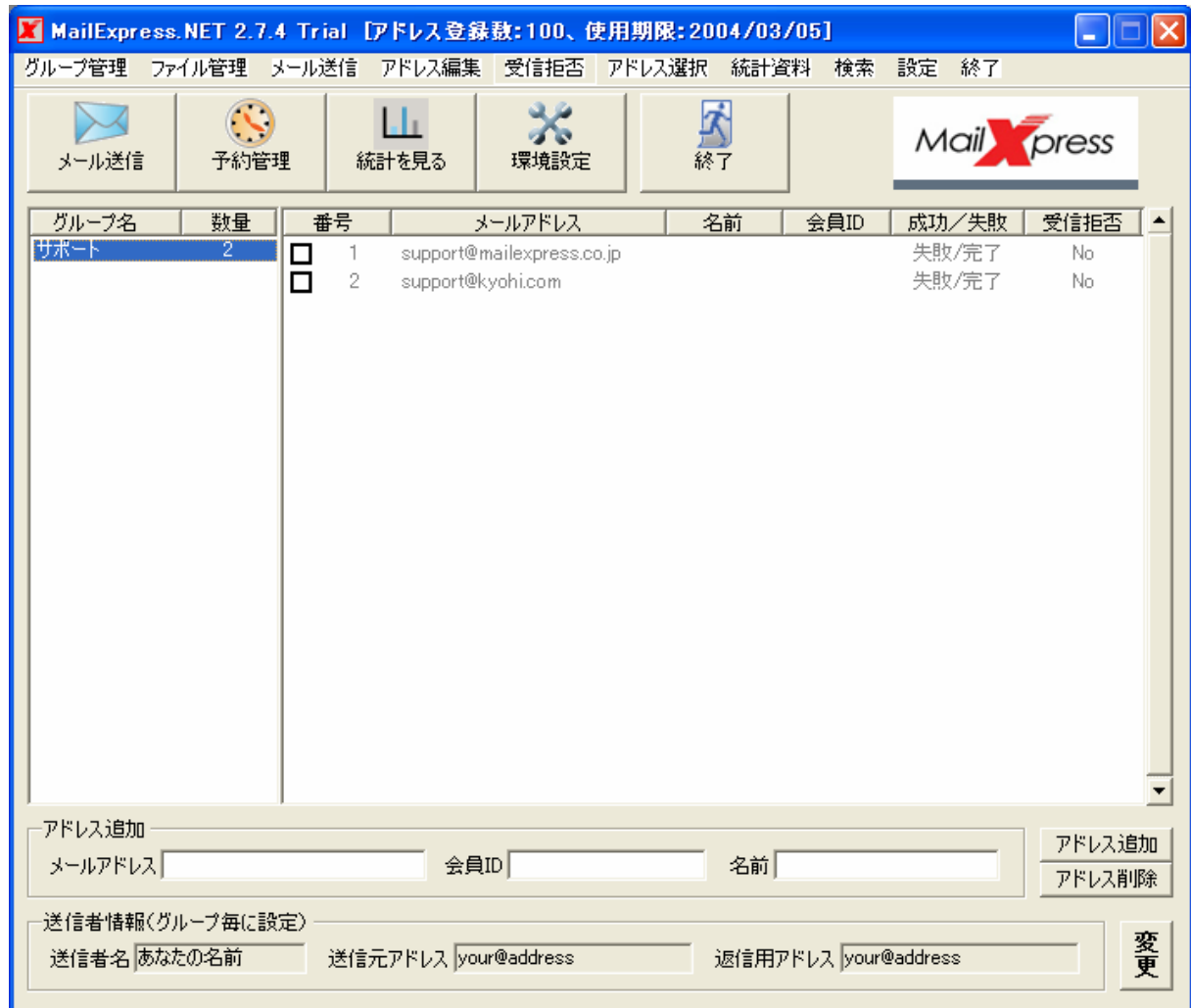
登録するには e-mail (aizawa@mailexpress.co.jp) 又は fax (0185-72-1008) でプロダクト ID と連絡可能な電話番号をお知らせ下さい、こちらから電話で確認を取らせて頂いた後、認証キーと請求書をメールで送りますので送金をお願い致します。

4) バージョンアップ

また Release のバージョンアップ(2.7.?: ?は Release 番号)はサポート契約にかかわらずバージョンアップ可能です。登録ユーザー様にはバージョンアップを e-mail でお知らせ致します。

3. 使用方法

1) メイン画面



グループ毎の送信者情報の変更は画面右下の“変更”ボタンを押す事により編集可能となります。各グループ毎の送信者情報を設定していない場合は環境設定で指定された送信者情報がデフォルトとして参照されます。

2) メニューバーの説明

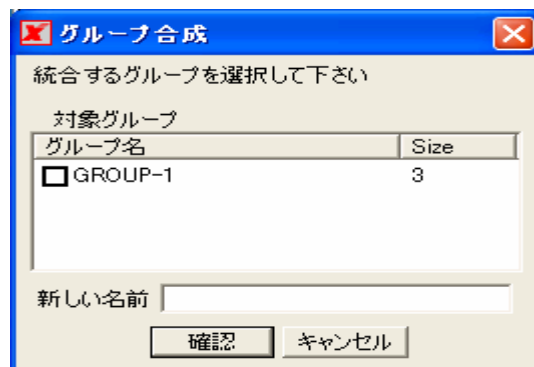
1. グループ管理

* 新規作成 : 新しいグループを追加する事ができます。グループ名を入力してアドレスが入っているテキストファイルを指定し追加する事により新しいグループ生成されます。

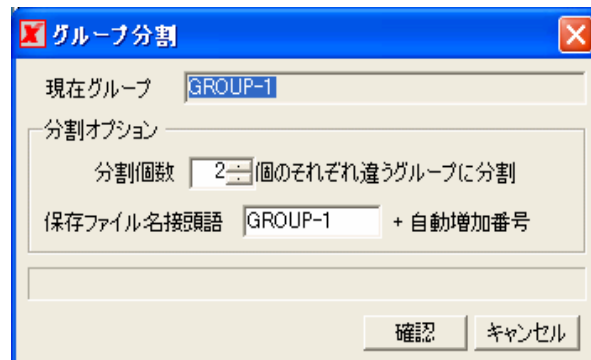


* グループ削除 : 左側に羅列されたグループを選択して 'グループ削除' ボタンをクリックすると簡単にグループを削除する事ができます。

* グループ統合 : いくつかのグループを一つのグループに統合する為の機能です。統合対象のグループをチェックして新しいグループ名を入力してください、いくつかのグループが一つのグループに統合されます、以前あったグループは残したまま統合されたグループが新しいグループとして作られます。



* グループの分割 : 一つのグループのメール数が多い場合、いくつかのグループに分離する事が出来ます、現在のグループは残したままで分割されたグループが新しく生成されます。



2. ファイル管理

- * テキスト保存：選択したアドレスをテキスト形式で保存します、保存したアドレスはいつでも呼び出して使用できます。
- * 選択削除：選択したグループ内の、チェックが入ったアドレスを削除します。
- * 全体削除：選択したグループ内の、全てのアドレスを削除します。

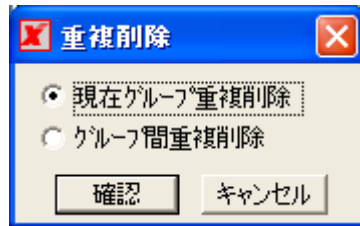
3. メール送信

- * メール検査：メールアドレスの正誤を調べます、結果はグラフで表示されるので、一目で状況がわかります。
- * 全体送信：選択したグループの全てのアドレスにメールを送信します。
- * 選択送信：選択したグループ内のチェックマークの入ったアドレスにメールを送信します。
- * 送信・検査の中止：送信、及び検査を中止します。
- * 送信の再開：一時中断した送信を再開する時に使います。

4. アドレス編集

* アドレス追加：指定されたグループに他のアドレスファイルを追加することができます。

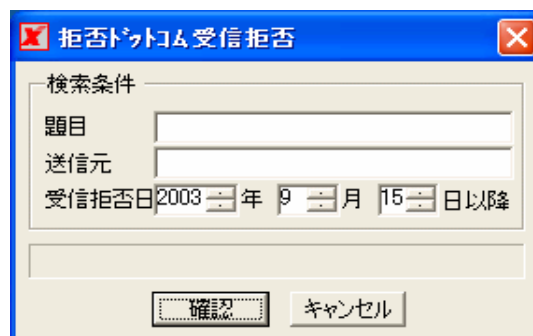
* 重複削除：重複したメールを削除して、同じ人に同じ情報が何度も送信される事を防止します。グループ指定後、重複削除ボタンをクリックするだけで重複メールを簡単に整理できます。



* 選択削除：チェックマークの入ったアドレスを削除します。

5. 受信拒否

* インポート：受信拒否～インポート～サイトを選択すると 'kyohi.com' に保存されている受信拒否メールを選択中のグループから検索し受信拒否処理を自動的に行います。



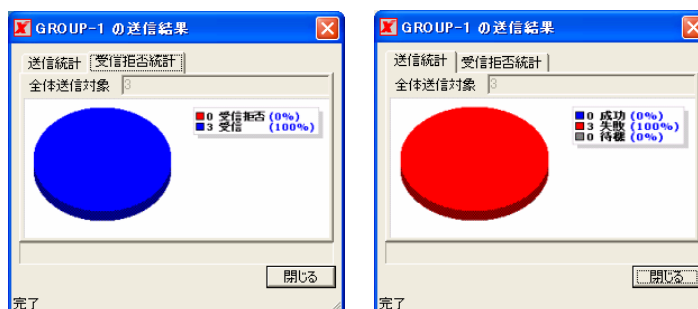
* 拒否者削除：受信拒否者のアドレスを削除します。

6. アドレス選択

- * 全体選択：選択したグループ内の全てのアドレスにチェックマークが入り選択されます。
- * 選択解除：選択したグループ内の全てのアドレスが解除され、チェックマークが消えます。
- * 最近失敗選択：最近失敗したアドレスに送信する時に使います。
- * 最近成功選択：最近成功したアドレスに送信する時に使います。
- * 未発送選択：まだ未発送のアドレスに送信する時に使います。

7. 統計資料

- * 統計を見る
- * ログを見る：発送結果はグラフを利用して見る事ができます、成功/失敗/拒否の状況が一目でわかるので効果的なメール管理ができます。



8. 検索

- * 検索：ID やドメイン等、特定文字を含むメールアドレスを検索する事ができ、収集したアドレスを新しいグループにしたり削除する時など便利です。

検索

検索内容(N):

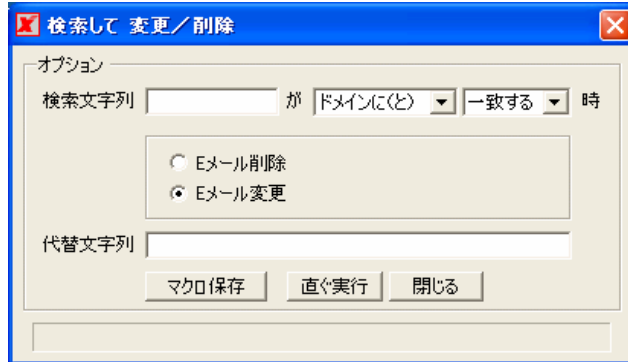
大/小文字区分

次を検索

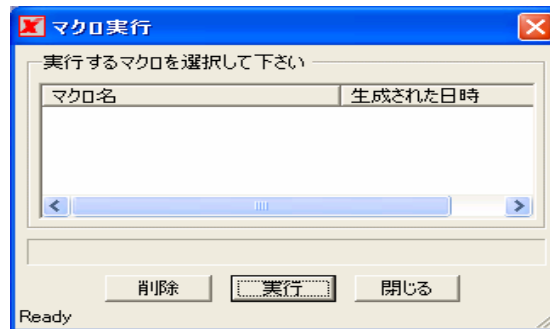
検索し全て選択

キャンセル

- * 検索と置換：特定ドメインでも ID を検索して望みの文字に変換が可能です、マクロ保存を選択すれば同じ機能を反復して使用する事が簡単にできます。



- * マクロ：マクロ保存すると同じ機能を反復して行う事が簡単にできます。



9. 環境設定

インストール後に環境設定ボタンをクリックすると下のような Window が現われます。送信者名とメールアドレスはデフォルト設定になっているので、正しく入力して下さい、またネットワーク設定と送信設定は選択メニューから設定して下さい。

E-mail 設定は送信者名と回答メールを受け取るメールアドレスを入力しなければいけません。受信拒否機能は当社の(www.kyohi.com)から会員登録された後、ID とパスワードを入力すれば受信拒否で来たメールが会員別に (www.kyohi.com) の DB に保存されます。

環境設定は一度設定すると、その後変更するまでは設定が保持されます。

ホスト設定は自動とすれば本人のコンピュータが発送元となり、別途の指定をしたければドメインもしくは IP を入力します。

SMTP 設定は外部 SMTP を使用するときには設定を行います、通常は内蔵の SMTP 機能を使いますがより安定した配信を行いたい場合は独自に SMTP サーバーを立てる事が出来ます。許可無しにプロバイダーの SMTP サーバーのアドレスを設定しないで下さい、サーバーには非常に大きな負荷が掛かりプロバイダー業務が麻痺してしまう場合があります。ありクレームの原因になりかねません。



10. 終了

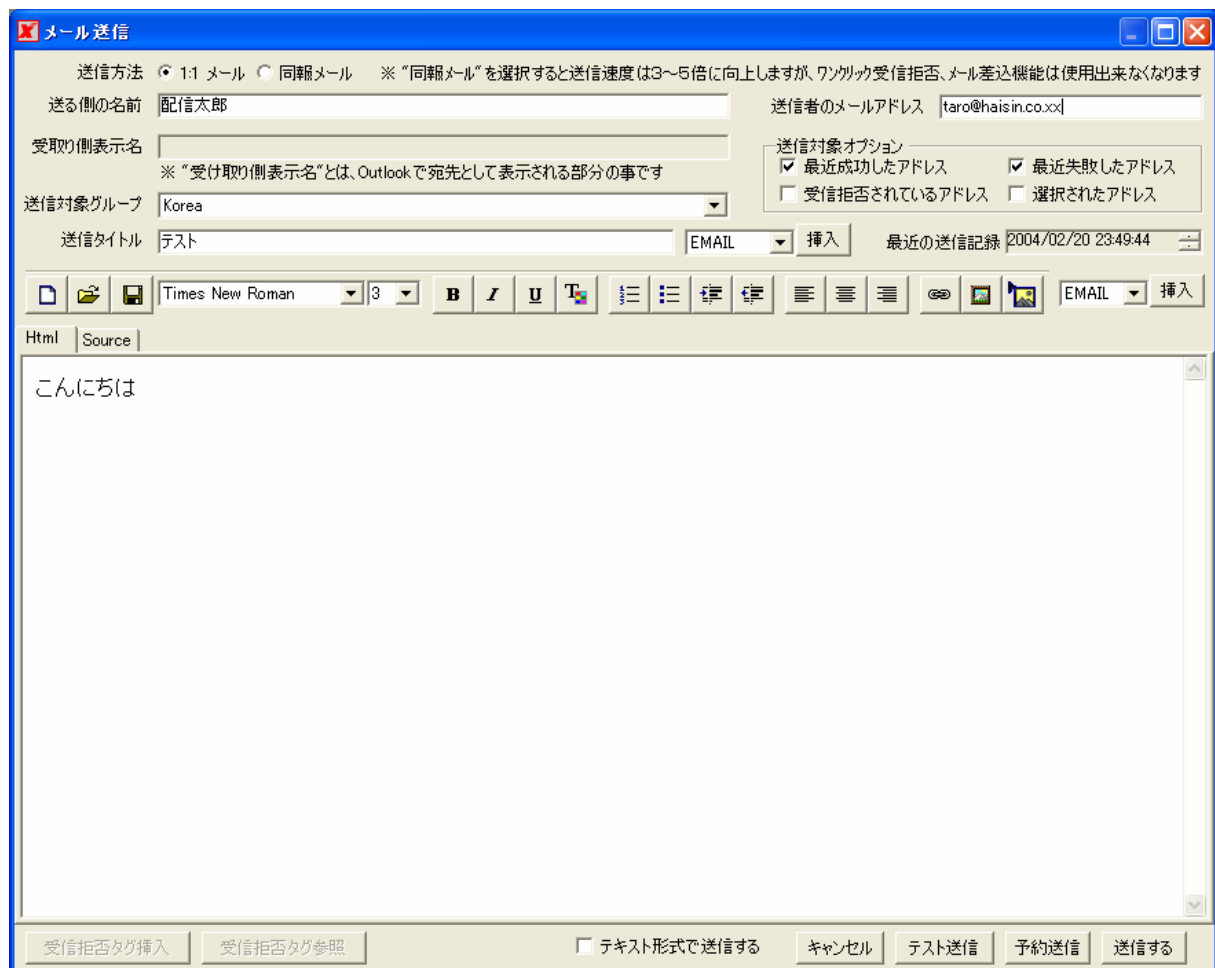
プログラムを終了します。

3) ボタンの説明

1. メール送信

アドレス登録が済めばメール送信が可能になります、Html エディタになっているので送信文を直接入力する事が出来ます。 ” Source ” タブをクリックした状態では Text エディタとなり Text メールとして送信することも可能です。また別の Html エディタなどで作成したファイルを取り込んでのメール送信も可能です。

本文を作成したら右下の ” 送信する ” ボタンをクリックしてください、Html メール又は Text メールとして送信されます。



送信方法：1:1メールは、差込機能を利用して個人向けにカスタマイズした送信が可能です。同報メールは差込機能が使用出来なくなりますが超高速送信を可能にします。

最近成功/失敗/拒否されたアドレス：送信対象グループで、最終送信対象を特性別に交えて選択できます。

送信者名、送信者アドレス：環境設定で保存されたものがデフォルトで表示されますが、変更も可能です。

最近の送信記録：最近の送信記録が自動的に記録されるので、送信したメールの送信時間と内容を後から確認する事ができます。

挿入：環境設定でID/拒否番号を設定してボタンをクリックすればメール内にタグが挿入され、受信者が拒否を望めば簡単に拒否登録できます。

送信テスト：送信前に送信可能なのかをテストできます。いくつものアドレスを入力してテストが可能です。



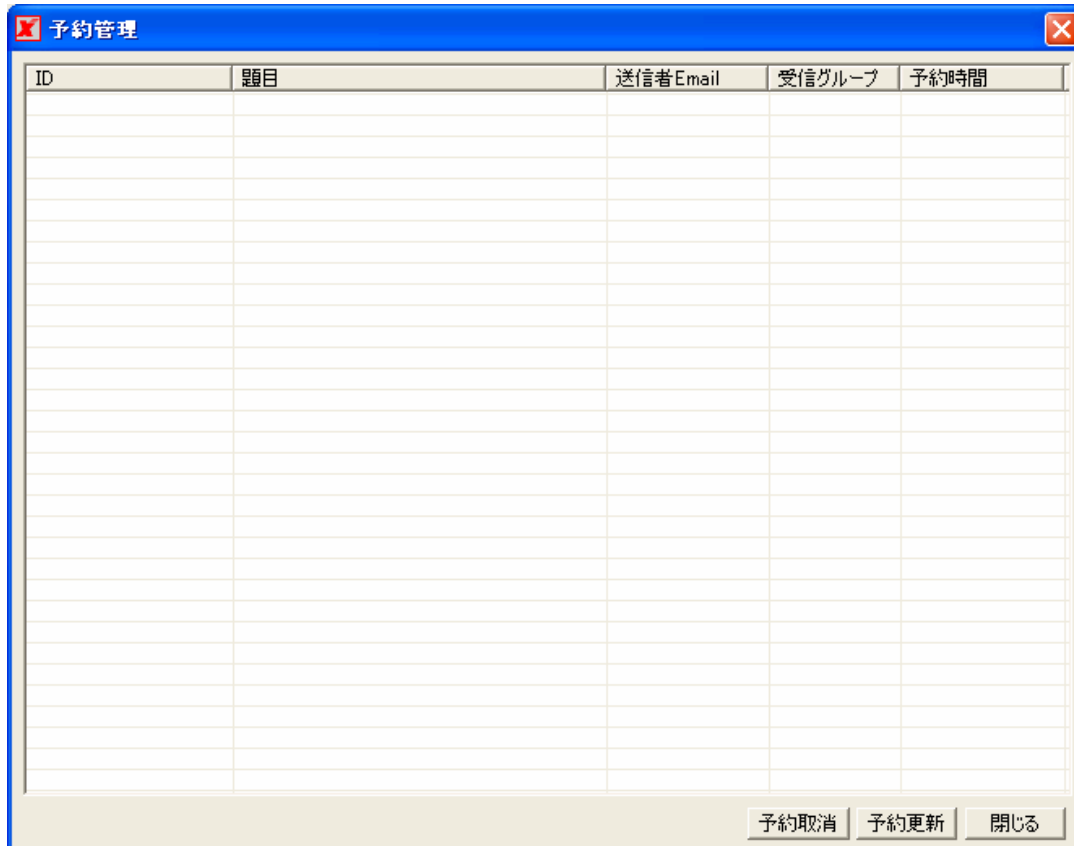
送信：すべての準備が完了したら送信ボタンをクリックして送信します。進行状況はメイン画面に現われるので容易に確認する事ができます。

送信結果：



2. 予約管理

メール送信画面で、予約送信をした場合に登録された予約メールを管理する機能です。



3. 統計を見る

メニューバー統計資料と機能は同じです。



4. 環境設定

メニューバー環境設定と機能は同じです。

5. 終了

* プログラムを終了します。

6. メイン画面右下のボタン

* アドレス追加：選択したグループにアドレスを追加します。

* アドレス削除：選択したグループからアドレスを削除します。

4. 注意、及び、お問い合わせ事項

本ソフトウェアはフリーウェアではありません、製品版の使用を希望される場合は認証キーの購入が必要です。

プログラムのカスタマイズにも対応可能ですが追加費用が掛かります。

有限会社メディアテックの同意が無く、本製品を修正、販売、無断配布等は違法行為です。

製品版とトライアル版どちらもスパムメールの送信を目的とした個人又は法人の使用を許可致しません。